

## X年11月下旬 下肢手術後

☞ 咽頭部の違和感の訴えなし。

食形態：特軟菜流動食B（半量、刻み）+補助食（160kcal/日）

摂取量（平均）：主食 0.2 / 副食 0.7

体重：33kg（BMI：14.1）

- ・ Bed up60度、小スプーン使用して自力摂取可能。
- ・ 意識的に、反復嚥下と交互嚥下を実施できておりムセはなし。  
（1回嚥下のみでは湿性嘎声となる）
- ・ 嚥下時の圧抜け音は軽減している。
- ・ 食事耐久性は25分程度。